

学校教育目標

知識をきわめ 意気をねり ゆかしき心を養う子ども

- ①学び合い、考えを深め、表現する子ども
- ②気力を養い、体を鍛え、何事にも粘り強く取り組む子ども
- ③心を豊かに育み、互いに思いあえる子ども

「上田市教育大綱」

- 燦と輝く上田の
未来を紡ぐ人づくり
- ・確かな学力を養う
 - ・グローバルな能力を培う
 - ・ふるさと上田に学ぶ

保護者・地域の願い

- ・落ち着いた授業、力がつく授業
- ・通うのが楽しいと感じられる学校
- ・いつでも開かれている相談窓口
- ・学校の様子がよくわかる通信
- ・成長を実感できる学校行事
- ・学校でも、地域でも、進んでできる挨拶

「学校運営方針」

- これからの社会を担う、人間性豊かで社会の変化に対応できる子どもの育成をめざし、学校教育の充実に努める。
- 確かな学力「知」、豊かな心「徳」、健やかな体「体」がバランス良く育つよう、教育実践を重ねる。

願う子ども像

- 自ら考え、表現し、学習内容をしっかり身につけていく子ども
- 豊かな心を育み、互いに助け合い支え合える子ども
- 体を鍛え、何事にも意欲的に粘り強く取り組む子ども

①学力向上

基礎基本的内容の確実な定着と活用力の育成

- 授業力向上
 - ☆主体的・対話的で深い学び
 - ・子どもの内に「問い」が生まれる授業
 - ・話し合う活動(小グループ)を取り入れる
 - ・自らの考えの変化に気づく振り返り
 - * 全ての授業で振り返りの時間を確保する。
 - * 児童の自己評価で「考え関わり合う授業」になっていると回答する児童9割をめざす。
- 指導力向上
 - ・一人一台情報端末を授業で有効活用できるよう研究を進める。
 - ☆重点研究部会で教材や授業展開等の研修
 - ☆主事を要請しての一人一公開授業
 - 授業のユニバーサルデザイン化を進める
 - 家庭と連携した家庭学習の習慣化自主化
 - ☆放課後スクールの実施と内容の検討
 - ☆生活・学習ノート「紡ぐ」の活用
 - * 帰りの会を20分確保し、「つむぐ」を記入して家庭学習の充実とメディア計画たてる。

重点目標

今年度の重点目標
子どもがめあてをもつて、生き生きと活動し、学力・人間関係力を高めていくことができる学校

③体力向上

体を動かす楽しさを味わう

- ・体ほぐしの運動・体力づくりの運動の機会増加、外遊びの一層の促進
- ・運動の特性を活かした授業づくり
- ・体力テスト・生活調査から自己の健康や体の見直し
- ・マラソン大会の実施(気力・粘り強さ)
- ・大縄跳び等、学級での取り組み

④地域の人材・教育力の活用

地域と共に進める教育活動

- ・地域と関わる生活科・総合的な学習の時間体験活動・ふるさと学習の実施(ホテルの里清掃、陣場台地の自然に学ぶ)
- ・職場体験学習の実施
- ・学習支援ボランティアの募集と活用
- ・地域講師を招聘した授業や活動の充実

②人権教育の充実

思いやりの心を育み、自他のよさを認め合う教育活動

- ・どの子ども居場所を感じられる学校・学級
- ・自己肯定感を高められる集団活動
- ・自己の心と向かい合う道徳の授業
- ・全学年で取り組む福祉活動・交流教育
- ・仲よしグループでの活発な交流活動

⑤幼保・小・中連携

校種間のスムーズなつながり

- ・小1スタートカリキュラムの実施
- ・1,5年生を中心とした幼保園との交流
- ・校種間の授業参観と情報交換
- ・「出前授業」「赤丸先生」などの中学校からの学習支援
- ・課題を共有する移行支援会議の実施

目指す教師の姿

- 日々の授業の充実を図り、一人一人の学力の定着、向上に努める。
- 子ども、保護者との信頼関係を築くことに努める。
- 地域や地域の方の教育力を生かし、地域と共に塩川小学校の教育活動を進めていく。